

第5回三重河川流域委員会 議事要旨

日時：平成21年9月28日（月） 13:30～16:00
場所：アストホール（アスト津4F）

1. 開 会

2. 挨 捶

3. 議 題

(1) 第4回三重河川流域委員会の議事要旨の確認

第4回三重河川流域委員会議事要旨について報告し、確認を行った。

(2) 宮川水系河川計画（大臣管理区間）策定の進め方

宮川における河川整備計画策定に向けての進め方について説明を行い、以下の意見を頂いた。

- ・現在、県管理区間の河川整備計画も作成中であるため、大臣管理区間の整備計画作成にあたっては県と国が連携・調整を図りながら進めて欲しい。

(3) 宮川行政会議、宮川ふれあい懇談会の開催報告

宮川行政会議、宮川ふれあい懇談会の開催結果について説明を行い、以下の意見を頂いた。

- ・宮川行政会議の構成員は大臣管理区間に関係する市町のみで、大台町などの宮川水系内の上流部の町は含まれていないのか。
- ・第2回宮川行政会議の報告の中で、宮川ふれあい懇談会の最終参加人数が少なく感じたとの意見があるが、参加者募集はどういうふうに行なったのか。より多くの方に参加していただけるように改善が必要ではないのか。
- ・第2回宮川行政会議の報告の中で大臣管理区間の延長について意見があるが、どのように考えているのか。
- ・今後の宮川ふれあい懇談会の開催予定はどうなっているのか。
- ・宮川ふれあい懇談会以外に住民から意見を聞く方法は考えているのか。宮川ふれあい懇談会の参加者数が少なく感じるため、今後多くの住民の方の意見を頂けるように改善して欲しい。
- ・宮川流域ルネッサンス協議会の関係者は、宮川ふれあい懇談会には参加していないのか。また、PR等はしていないのか。
- ・宮川ふれあい懇談会開催報告に、環境に関する主な意見として、「草刈りの手間を省くために、効率重視で外来種を移植することはやめて欲しい（汁谷川）」とあるが、このような実績は実際にあるのか。

(4) 宮川水系河川整備基本方針の概要について

宮川水系河川整備基本方針の概要について説明した。

(5) 宮川の現状と課題（案）

宮川の現状と課題（案）について説明を行い、以下の意見を頂いた。

【概要】

- ・概要-9 の流域内の主な施設で示されている浸水想定区域は、平成 21 年に公表されている最新のものと認識して良いか。

【治水】

- ・治水-12 の浸水想定区域図に示されている破堤点はどのように設定したものか。
- ・治水-12 の浸水想定区域図は、宮川が破堤した条件とあるが、現実的には宮川のような一級河川が破堤しているのであれば、支川も破堤していると考えられる。支川の破堤を想定していないのであれば、その旨を明記して欲しい。

【利水】

- ・利水-4 の宮川における節水の実施状況で示されている節水を行った年数の意味を教えて欲しい。
- ・利水-5 の宮川の正常流量について、かんがい期の正常流量の状況について教えて欲しい。
- ・宮川流域ルネッサンス事業では流量の確保が議論になっていたが、それに対してはどのように考えるのか。
- ・正常流量を適正維持流量だと考えるとかんがい期の流量は少ないと思われる。最低維持すべき流量として設定できないか。

【環境】

- ・環境-4 の要注意外来種の確認種数の変化において、平成 18~20 年で植物が減っているのはなぜか。
- ・外来種が大幅に増加した場合の対策は考えているのか。
- ・外来種などの問題は、生物を扱っている以上、大臣管理区間だけでは対策はできない。流域内の全ての市町と連携して対策を検討すべきである。
- ・内水面漁業に関する資料を提示して欲しい。
- ・「かわまちづくり」で示されている「さくらの渡し」の現在の整備状況について教えて欲しい。
- ・宮川の河床材料の変遷はどのようにになっているのか。伊勢神宮の式年遷宮で使用される白石が年々減少していると聞いている。宮川での河床材料調査等は実施されているのか。
- ・伊勢市水環境連絡調整会議の活動の現状について教えて欲しい。
- ・勢田川浄化導水の導水条件や実績などについて教えて欲しい。

(6) 今後の予定

- ・今後は、宮川と雲出川を並行して審議していくことについて説明を行った。

4. 閉 会